

未来の「食」のために、今、考えよう！

フードバンク活動の現場から見える

食品ロスの現状と

私たちにできること

まだ食べられるにも関わらず捨てられる食品ロスは年間約600万トン。

この”ロス”となっていた食品を困っている人に届けるフードバンク活動の担い手から、活動の仕組みや食品ロスが発生する原因について分かりやすくお話しいただきます。



【日 時】平成31年3月10日（日）10時～12時

【集 合】四日市公害と環境未来館 1階 研修・実習室

【対 象】中学生以上 20名（要事前申し込み。当日空きがあれば先着順に受付）

【参加費】無料

【講 師】

認定NPO法人 セカンドハーベスト名古屋
理事長 山内大輔さん

1982年生まれ。愛知県名古屋市出身
大学卒業後、教育や営業など様々な仕事に従事。東日本大震災をきっかけにそれまでの仕事を辞め、セカンドハーベスト名古屋の活動に参加。2018年より理事長に就任。
活動に関わる人が持前を發揮できる組織づくりを目指す。



四日市市 生活環境課 職員

【お申し込み方法】

メール、FAX、郵送、また当館1階図書カウンターへ「食品」係を明記の上、下記内容を記入して、お申し込みください。

※お送りいただいた個人情報、当事業以外には使用いたしません

- ①お名前 ②年齢 ③住所 ④電話番号

今すぐ申し込み！



そらんぽ四日市

（主催） 四日市公害と環境未来館 〒510-0075 四日市市安島1丁目3-16

【TEL】059-354-8430 【FAX】059-354-8431 【Eメール】info@eco-yokkaichi.com

【ホームページ】<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraiakan/>